

「コンピュータ囲碁がプロ棋士に挑戦」 ～九路盤ガチンコ対決～ 第2弾

コンピュータがプロ棋士に挑戦！～九路盤ガチンコ対決～ 第2弾

主催：電気通信大学エンターテイメントと認知科学研究ステーション

協力：東進ハイスクール／東進衛星予備校

後援：公益財団法人日本棋院

日時：11月25日(日)10時開始

場所：電気通信大学 西9号館AVホール(解説会場)

★入場無料、解説会観覧自由

→解説会の模様は、ニコニコ生放送による中継を予定しています。

ルール：中国ルール コミ7目(持碁有)

(持ち時間20分、切れたら30秒)

スケジュール：

10:00-10:20 開会の挨拶

(対局者紹介、コンピュータ紹介)

10:20-11:10 第1局 一力遼二段(黒) vs. Zen(白)

11:10-12:00 第2局 大橋拓文五段(白) vs. Zen(黒)

12:00-13:00 昼食休憩

13:00-13:50 第3局 蘇耀国八段(黒) vs. Zen(白)

13:50-14:40 第4局 一力遼二段(白) vs. Zen(黒)

14:40-15:30 第5局 大橋拓文五段(黒) vs. Zen(白)

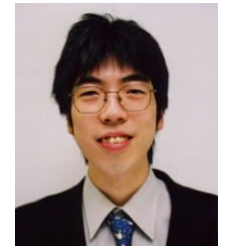
15:30-16:20 第6局 蘇耀国八段(白) vs. Zen(黒)

16:20-17:00 感想戦、プロ棋士による総評、閉会

※解説会場にて、同時解説予定



蘇耀国 八段



大橋拓文 五段



一力遼 二段



対戦プログラム：Zen

開発者：Team DeepZen (尾島陽児、加藤英樹)

プロフィール：2005年頃、尾島が開発を始める。2009年に加藤と共に Team DeepZen を結成。昨年は第5回UEC杯コンピュータ囲碁大会の優勝をはじめ、28大会に参加して優勝25回。今年3月の九路盤対決では大橋拓文五段と一勝一敗。現在世界最強の囲碁プログラム。

近年コンピュータ囲碁の進歩は著しく、本年3月に同タイトルのイベントを開催したときには、世界トップクラスのコンピュータ囲碁「Zen」が、19路盤では5子、4子の置碁で武宮正樹九段に挑戦し2連勝しました。また、9路盤では大橋拓文五段に互先で先後入れ替えて2局対戦し、1勝1敗という成績を収めました。

これを受けて、電気通信大学は、本年6月にコンピュータ囲碁の進歩に関して、日本棋院と提携を結び、コンピュータ囲碁とプロ棋士との定期戦を開催し、コンピュータ囲碁の棋力を測ることにしました。本イベントは、この提携を受け開催される初のイベントです。

19路盤の対戦は、来年3月に開催予定ですが、それに先立って、9路盤の対戦を企画するものです。この対戦を通じて、コンピュータ囲碁の進歩と囲碁の奥深さを伝えていければと考えております。

エンターテイメントと認知科学研究ステーション代表 伊藤毅志 uec-ito@mbc.nifty.com

東進ハイスクール 東進衛星予備校